

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための御利用にあたってのお願い

京都府立り溪少年自然の家

平素より少年自然の家の運営に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

少年自然の家では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下のとおり感染防止対策に取り組んでいますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

<京都府立り溪少年自然の家の取り組み>

- 職員は日々検温を行い健康管理に努めるとともに、こまめな手洗い及び手指の消毒をしています。
- 手すりやドアノブ、スイッチなど多くの人が手を触れられる箇所は、アルコール消毒液等で適宜消毒を行っています。
- 玄関ロビーや食堂入口、館内各洗面所等に手指用アルコール消毒液を設置しています。
- 玄関、廊下、食堂等の共有スペースは、可能な限り換気を行っています。
- 石けん及び流水による手洗いの励行、咳やくしゃみの症状を呈する場合の咳エチケット等の掲示をしています。
- 受付カウンターやロビー、食堂等、対面する場所には飛沫感染防止用のパーティションを設置しています。

<団体代表者・利用者みなさまへのお願い>

持参品

- 次のものを必ず御持参ください。
上靴【参加者全員】、体温計【団体の必要数】
※各団体の必要に応じてマスク及び使い捨て手袋を御持参ください。

入所まで

- 次のいずれかに該当する方は、御利用を控えてください。
 - ・ 軽度であっても咳、呼吸困難、強い倦怠感、のどの痛み、味覚・嗅覚の異常、下痢、吐き気・嘔吐などの症状がある方
 - ・ 37.5℃以上の発熱、または平熱と比べて+1度以上の発熱がある方
 - ・ 同居人や職場など、身近に新型コロナウイルスの感染者がいる、または感染の可能性のある方
 - ・ その他体調が優れない方

御利用期間中

- こまめな手洗い、手指の消毒をお願いします。
- 咳エチケットに御協力ください。
※マスクの着用については、各団体で御判断ください。
- 感染防止のため、館内では必ず上靴を履いてください。
- 入所時に「貸出用消毒セット」を貸出ししますので、各種消毒に御利用ください。
また、プレイホールや研修室等の机や椅子等の使用後は消毒をお願いします。

- 利用される宿泊室、プレイホール、研修室、クラフト室等は、常時換気扇を回すとともに、こまめな換気をしてください。
- 人と人との距離を確保するようお願いします。
- 「三つの密」（「①換気の悪い密閉空間」「②多数が集まる密集場所」「③間近で会話や発声をする密接場面」）がそろう場面を避けてください。
- 一日 1～2 回程度の検温を行うなど、健康状態を確認してください。

食堂

- 可能な限り余裕を持った座席配置とし、食堂の利用が長時間にならないようにしてください。なお、座席配置と食事時間については事前協議会の際に各団体と確認のうえ決定させていただきます。
- 大規模団体もしくは複数団体が利用される場合で、座席配置により一堂に入ることができない場合は入替えとなります。
- 配膳及びおかわりの際は、手指の消毒をお願いします。
※配膳時のマスク及び使い捨て手袋の着用については、各団体で御判断ください。
- 食堂に入る際は、食堂前で並ばないよう時間差を設けるなどの工夫をしてください。
- 食器等の返却時には、返却口が混雑しないようにしてください。
- 食堂利用後は使用したテーブル・イスの消毒をお願いします。

野外炊飯

- 調理及び配膳の際は、手洗いと手指の消毒をお願いします。
- 食事時は、可能な限り余裕を持った座席配置にしてください。
- 調理器具（鍋、ボール、ザル、まな板、包丁等）や食器類は、使用前に洗浄及び可能な範囲で消毒してから使用してください。

浴室

- 入浴時間は、団体ごとに時間を割り当てます。時間を順守してください。
- 割り当てられた時間内で、可能な範囲で時間差を設けるなど混雑を避ける工夫をしてください。
- 脱衣所の使用後は、棚に設置している「脱衣所用消毒セット」で棚や洗面台等の消毒をお願いします。

体調不良者が出た場合

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）等の症状が出た場合は、速やかに事務所へ御連絡の上、医療機関に御相談ください。
- 他の利用者と接触しないよう、待機してください。
- 該当者が速やかに帰宅できるよう御対応ください。

※なお、この感染防止対策は今後の国及び京都府等の方針や新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、変更となる場合がありますので、御理解のほどお願いします。

～ 御利用いただくみなさまにはお手数をおかけしますが、御協力よろしくをお願いします ～